

「(し)そうだ」と「ようだ」の用法に関する考察

－韓国語学習者への指導の手がかりを目指して－

韓先熙* ・ 飯干和也**

(e-mail : * shhan@smu.ac.kr ・ ** iiho4@hotmail.com)

目次

1. はじめに	4.2.1 様態
2. 先行研究	4.2.2 予測
3. 本稿の立場と考察方法	4.2.3 推測
4. 考察	4.2.4 寸前
4.1 全体の結果	4.2.5 非実
4.2 意味別による考察	5. まとめ

1. はじめに

いわゆる様態「(し)そうだ」¹⁾と「ようだ」は「雨が降りそうだ」「雨が降るようだ」のように類似した意味を表すことがある。特に推測や予測といった意味範疇において、これら両語の意味の差は非常に近接したものになる。また、韓国語では「そうだ」と「ようだ」が同じ形式で表される場合があり、韓国語学習者（以下、学習者）にとって両語は何が違うのか戸惑うことが予想される。加えて、日本語を母語としない韓国語教師（以下、教師）にとっても内省が働かないゆえ、微妙な意味の差に由来する統語的な制約を学習者に詳細に教えるには困難が伴われるだろう。

本稿は、そうした日本語を母語としない学習者や教師のために資することを目標として、

* 祥明大学校 日本語文学科 教授 ・ ** 祥明大学校 日本語文学科 専任講師

1) 本稿では様態「(し)そうだ」を扱い、伝聞「(する)そうだ」は扱わない。以下、単に「そうだ」と記す。

日本語の小説とその韓国語訳版を用いて両語の性格の違いや、学習者と教師が両語を学習・指導する際の手がかりを明らかにすることを目指した。

類似した意味を持つ複数の言語形式を学習する際には、目に見える形で違いを学習者に提示することが有用な方法の一つである。本稿は、このような観点から前接語と意味の関係に関する形態論的・統語論的研究が比較的進んでいる「そうだ」を中心に据え、韓国語も対照しながら「ようだ」との用法の違いを考察した。

2. 先行研究

最初に「そうだ」と「ようだ」に関する先行研究を概観しておく。まず「そうだ」は前接する語との関係から意味を分析・整理するものと、各意味・用法を貫く基本的意味を考察するものとに二分できる。

前者は寺村(1984)をはじめとした考察がある。寺村(1984)では「そうだ」に前接するのが動的事象を表す動詞ならば近く起こることが予想される様相を表し(例、雨が降りそうだ)、状態的述語であれば内面についての推測、あるいは内面をうかがわせる様相を表す(例、彼女はさびしそうだ)ということが原則的に言えるとしており²⁾、豊田(1987)や森田(1990)など、寺村の論に依拠して、前接する語と意味の関係を分析・整理する考察が多く行われてきた。

後者は、大場(1999)が「話し手にとって非現実の事態に接続して、その事態が現実世界と接近していることを述べる(p.89)」とし、木下(2001)は「述べられている内容と隣接する事態が、存在・生起していることを表す(p.137)」ことが基本的意味だとしている。また、ケキゼ(2004)は認知言語学の概念を援用し、事態が「そうだ」で表される際の条件を考察している。

「ようだ」に関する考察は、寺村(1984)が「ようだ」の基本的意味は「真実に近いということ」を述べる³⁾こととしており、「(し)そうだ」が視覚的・直感的に見たままを言うのに対して、「ようだ」は視覚のみならず他の感覚も通して得られた情報や周囲の状況も考慮して判断した結果を言う違いがあると述べている。中畠(1990)は「ヨウダは事物や事態が真実どうであるかよりも、寧ろ、表面上どうであるかを問題にすると考えられる」とし、事態を描写することが「ようだ」の本質であるとしている。田野村(1991)もこれに立場を同じくしている。菊地(2000)は「ようだ」「らしい」「(し)そうだ」「だろう」の4形式を考察し、「(し)そうだ」と「ようだ」については「ようだ」がある判断を下すのに話者が事態を観察することが必要なのに対して「そうだ」は必ずしもその必要がない、という違いを述べている。しかし、「ようだ」に関する考察は「そうだ」と比較・対照する考察よりも、やはり推測や予測といった意味範疇

2) 「明日は天気が良いそうだ」のように状態述語に接続して予想を表す場合も存在する。

において類似した意味を持つ「らしい」と比較・対照する考察が圧倒的に多いのが注目される。これらの考察は「ようだ」と「らしい」の使い分けの要因を考察するもので、その要因には「1. 判断根拠となった情報の質的違い」「2. 事態と話者との心理的距離の遠近」「3. 自分の判断に対する責任意識の有無」の三つがあることを指摘している。紙面の都合上、詳細を書けないが、まとめると次のようになる。

図1 「ようだ」と「らしい」の比較・対照に関する考察のまとめ

	ようだ	らしい	考察
1. 判断根拠となった情報の質的違い	直接的情報	間接的情報	寺村(1979), 柏岡(1980), 早津(1988) など
2. 事態と話者との心理的距離の遠近	心理的距離が近い	心理的距離が遠い	柴田(1982), 早津(1988) など
3. 自分の判断に対する責任意識の有無	責任意識がある	責任意識がない	柏岡(1980), 金(1992) など

野林(1999)は上記の3要因が独立的に作用するのではなくて、重層的に作用しているという考察を試みている。

3. 本稿の立場と考察方法

本稿のように「そうだ」と「ようだ」を比較・対照する考察は、中畠(1990)や菊地(2000)のように散発的に見受けられるだけで充分になされて来なかった。「そうだ」と「ようだ」は意味・用法に似通った部分が多く、韓国語では同じ形式で表される場合がある。よって学習者が両語を学習するのに困難を伴うであろうことは前述したとおりである。それにも関わらず、学習者の要求に満足に答えられる考察は、その少なさを指摘せざるを得ない。

そこで本稿は「そうだ」と「ようだ」に焦点をあて、これら両語を学習・指導するにあたって学習者と教師に資する考察を目指す。

考察の方法は「そうだ」の意味・用法を中心に据え、どのような条件下で「ようだ」との置き換えが可能または不可能になるかを調べた。「そうだ」を中心に据えるのは、目に見える形で両語の違いを明らかにするという本稿の主旨から、蓄積がある前接語と意味との関係に関する「そうだ」の統語論・形態論的考察に依拠すべきだと考えたためである。

まず、日本で1993年から2008年までに出版された一人称小説18冊から文末用法の「そうだ」を抜き出し、それを大場(1999)に基づいて五つに分類した。意味・用法の定義は次の通りである。

[**様態**]話者がある事物に基づき外見から(=視覚的・聴覚的に)判断して、そういう様子であると述べる。

[**推測**]話者がある事柄につき、そうであろうと主観的に推測して述べる。婉曲表現も含む。

[**予測**]話者がある事物につき、将来そういう状態になるだろう・そういう事態が起こるだろうということをするだろうと予測して述べる。

[**寸前**]話者がある事柄につき、そういう状態になる・そういうことが起こる・そういうことをする寸前であると判断して述べる。

[**非実**]話者がある事物につき実際はそうではないことを知った上で、比喩的あるいは誇張して述べる。

「そうだ」の否定形には揺れがあるが助動詞「ない」または形容詞・補助形容詞「ない」に付いて「なきそうだ」という形ものを考察の範囲に加えた。

次に、抜き出した用例について日本語母語話者15名に当該の文脈において「そうだ」を「ようだ」に置き換えるか、アンケート形式で答えてもらった³⁾。母語話者の出身地・年齢・性別・職業は以下の通りである。

<表1 アンケート回答者の出身地・年齢・性別・職業>

出身地	年齢	性別	職業	出身地	年齢	性別	職業
宮崎	20代	男性	日本語教師	神奈川	40代	男性	日本語教師
埼玉	40代	女性	日本語教師	栃木	30代	女性	日本語教師
福岡	30代	女性	日本語教師	青森	30代	女性	日本語教師
長野	30代	女性	日本語教師	神奈川	40代	女性	日本語教師
静岡	40代	女性	日本語教師	宮城	30代	女性	日本語教師
栃木	40代	男性	日本語教師	宮城	30代	女性	大学院生
東京	30代	女性	日本語教師	岡山	40代	女性	日本語教師
長野	20代	女性	会社員				

調査人数が多いとは言えず、置き換えの可否の傾向を見るためには高い割合の回答を集計する必要があると思われる。そのため「ようだ」に置き換えたとき「自然な文になる」または「許容できない文になる」と答えた人の割合がそれぞれ80%を超えたものを置き換え可・置き換え不可として集計した。また、18冊の小説の韓国語訳版を用い、「そうだ」が

3) 「そうだ」を「ようだ」に置き換えると意味や表現意図は当然異なってくるが、今回は、回答者に当該の文脈において置き換えても意味が通る自然な文になれば「置き換えられる」と回答するようお願いした。学習者や教師は「そうだ」と「ようだ」の意味の違いと統語上の制約の違いを学ぶ(または教える)必要があるが、本稿は後者を学べるように(または教えられるように)することを目標としているからである。

まず前接語別に各用法の分布を見ると、推測は全ての前接語が表しうるが、様態は形容詞・形容動詞が主に表しており、予測・寸前・非実 は動詞が主に表している。これは前接する語との関係から意味を分析・整理する豊田(1987)や森田(1990)と同様の結果になった。

次に各用法における可/不可/その他の割合に注目する。各用法の用例数は決して多くないので明言できないが、形容動詞に接続して様態を表す「そうだ」と「ではなさそうだ」という形で推測を表す「そうだ」は「ようだ」への置き換えが可能になる場合が多いようだ。反対に動作動詞に接続して寸前を表す「そうだ」は「ようだ」への置き換えが出来ない傾向があるようだ。次に各用法の韓国語訳を形式別にまとめたものが表3である。

<表3> 用法・品詞別「そうだ」の韓国語訳概況

意味 接続		様態		予測		推測		寸前		非実		計
動詞	状態動詞			같다	6	같다	14	같다	2			38
				졌다	1	듯하다	1	省略	1			
				省略	1	その他	5	その他	2			
	動作動詞			같다	28	같다	8	같다	21	같다	19	114
				듯하다	1	듯하다	1	省略	6	졌다	2	
				졌다	1	졌다	2		その他	7	省略	
		省略	7	省略	2							
		その他	3	その他	1							
形容詞	같다		9			같다	20					111
	듯하다		1			듯하다	2					
	졌다		11			졌다	2					
	보이다		22			보이다	6					
	모양이다		1			省略	6					
	省略		31			省略	6					
形容動詞	같다		1			같다	3					31
	듯하다		3			省略	4					
	보이다		7									
	모양이다		3									
	省略		10									
ではなさ そうだ、く なさ そうだ	듯하다		1			같다	12					22
						듯하다	4					
	보이다		1			모양이다	1					
						省略	3					
計		101		48		102		39		26		316

「같다」が最も多く現れる(316例中143例,45.3%)。その次に、形容詞・形容動詞に接続して様態を表す場合に「보이다」が多く現れるが、形容詞に接続して推測の意味を表す場合にも現れている。

- 4) 補助形容詞「ない」に接続した形の「くなさそうだ」は「あれが今まで生き残っているのは美味しくなさそうだからだ」と(그게 아직까지 살아남은 것 맛이 없어 보이기 때문일 거라고)の1例のみで、様態に分類した。この例の「ようだ」への置き換えは可が20%、不可が80%である。

4.2 意味別による考察

4.2.1 様態

「ようだ」に置き換えても意味が通じると判断されたものは、様態の用例101例中30例である。置き換えられる用例は「ない」に接続したものが目立つ。

- (1) 「昔、火星かどこかに人間の住める環境をつくるっていう計画がなかったか？」 「ああ、あったね」 「あれって今、どうなんだろうな」 「さあ」 ニノ宮は関心が(なさそうだった/ないようだった) (可-100% 不可-0%) [終] 5)
“예전에 화성인가 어딘가에 인간이 살 수 있는 환경을 만든다는 계획이 있지 않았나?” “아, 있었지.” “그거 지금은 어떻게 됐을까?” “글세.” 니노미야는 관심이 없는 듯했다.
- (2) 康子は不可解さに動揺しているようだったが、不愉快に感じているわけでは(なさそうだった/ないようだった) (可-100% 不可-0%) [終]
야스코는 이해가 되지않아 어리둥절해했지만 불쾌하지는 않은 듯했다.

また、形容動詞に接続した「そうだ」24例中18例が「ようだ」に置き換えても意味が通じるという結果が出た。

- (3) 「昨日、ミハルがきたの。だからあたし、少し安心した」(省略) 「えっ」 「少し痩せてたけど、(元気そうだったし/元気なようだったし)、安心した」(可-93.3%不可-6.7%) [夜]
“어제, 미하루가 왔다고. 그래서 이 할미, 한시름 났다.” “예?” (중략) “조금 야위긴 했지만, 건강해 보여서 안심했다.”
- (4) 「今日はゆっくりして行ってね。ナオトも(退屈そうだから/退屈なようだから) (可-93.3% 不可-6.7%) [4]
“오늘은 천천히 놀다가. 나오토가 너무 심심해하니까.”

反対に明確に置き換え不可と判断されたものは、味覚に関する形容詞に接続した用例が目立つ。

- (5) 今日買ってきたばかりのハマチのサクを、冷蔵庫から取り出した。しっかり脂が乗っていて、見るからに(おいしそうだ/おいしいようだ) (可-6.7% 不可-93.3%) [流]
오늘 사온 마래미(새끼 방어-웁긴이)를 냉장고에서 꺼냈다. 기름이 알맞게 올라 있어서 먹음직스러워 보였다.

5) 用例の出典である小説の作品名を略称で[]内に記す。作品名は末尾の用例出典を参照のこと。

(6) 「あ、これ(きのこ)、食べられるのよね。採っていこ」「やめときなよ。何だか(不味そうだよ/不味いようだよ)」(可-6.7% 不可-93.3%) [押]

“아, 이거 먹을 수 있는 거지? 뜯어가자.” “그냥 뒤, 어쩐지 맛 없어 보이는 데.”

「嬉しい」「楽しい」「悲しい」といった感情形容詞に接続した用例は全部で49例あったが置き換え可が4例、不可が11例であった。残りの34例は不可とする傾向が見受けられるが、高い比率で不可と判断されているわけではない。

(7) 彼女は納得したのかしないのか、「そっか、あなた私の田舎を知ってるのね」と少し(嬉しそうだった/嬉しいようだった)(可-86.7% 不可-13.3%) [ド]

그녀는 내 설명을 알아들었는지 어떤지 “그래, 그쪽도 내가 태어난 고향을 알고 있는 거네” 하고 약간은 반가워하는 것 같았다.”

(8) 椋鳥が電線にぎっしりとまっていた。(省略)鳥の言葉なのだろうか、何ごとかを鳴きかわしている。(省略)「何だか(楽しそう/楽しいよう)」私が言うと、(可-13.3% 不可-86.7%) [セ]

찌르레기들이 전선에 잔뜩 앉아있다. (생략) 저것이 새들의 말일까, 뭐라고 열심히 수다를 떨고 있는 것 같다. (생략) “굉장히 즐거워 보여요.”

(9) 「うちの弟は男子校だったけど、(学校生活が)(楽しそうだったよ/楽しいようだったわよ)」(可-40% 不可-60%) [7]

“코지는 남고를 다녔지만, 재미있어하던데.”

韓国語の表現を形容詞と形容動詞に接続する場合に分けて見ると次の通りである。上段は用例数であり、下段()内は置き換え可の判断が8割を超えた用例数を左側に、同じく置き換え不可の判断が8割を超えた用例数を右側に記す。

<表4 様態の品詞・韓国語識別に見た用例数と置き換えの可否>

品詞 \ 韓国語	같다	보이다	듯하다	줬다	생략	その他
形容詞	9 (3/3)	22 (1/7)	1 (1/0)	11 (0/8)	31 (5/5)	
形容動詞	1 (1/0)	7 (5/1)	3 (3/0)		10 (7/1)	3 (2/0)
ではなさぞだ		1 (0/1)	1 (1/0)			

韓国語の場合、「そくだ」が「듯하다」で訳される場合は全ての例が「ようだ」に変えられる((1),(2)の例)が、形容詞に付く「そくだ」が「줬다」に訳される場合は「ようだ」に変えられないようである。「같다」と「보이다」は「ようだ」に置き換え可・不可どちらの場合にも用いられている。

- (10) 「おかあちゃん、このキヌガサタケ、(おいしそうだよ/おいしいようだよ)」
(可-13.3% 不可-86.7%) [セ]
“엄마, 이 자루버섯 맛있겠다.”
- (11) 「ノンフィクションのノンフィクションか。ふうん、ちょっと(面白そうですね/面白いようですね)」
(可-20% 不可-80%) [中]
“논픽션의 논픽션이라. 흐음, 재미있겠는데요.”

4.2.2 予測

予測48例のうち「ようだ」に置き換え可と判断された用例は2例のみで、どちらも「長引く」という動詞に接続するものであった。

- (12) 「今度のナオトの入院は(長引きそうなの/長引くよなの)」(可-86.7% 不可-13.3%) [4]
“이번에는 오래 입원해야 할 것 같아.”

高い割合で不可と判断された用例は「そうだ」の前に条件表現がある場合である。

- (13) 「それ(マッサージの秘訣)を教えるとき、倫理子にあれをやってくれ、これをやってくれて(言われそうだしな/言われるようだしな)」(可-13.3% 不可-86.7%) [終]
“그걸 가르쳐주면 리리코가 이렇게 해달라, 저렇게 해달라고 할까봐.”
- (14) 「ワインみたいでしょう?」「うん、これなら彼も(飲めそう/飲めるよう)」
(可-0% 不可-100%) [恋中]
“와인하고 비슷하지?” “네. 이거라면 그 사람도 마실 수 있겠어요.”

また、仮想世界での予測や、単なる話者の勘とも言えるような根拠の乏しい予測の場合も「ようだ」に置き換えにくいという結果が出た。これは寺村(1984)や菊地(2000)が述べているように、視覚を始めとした五感を通して現実世界の事態を観察しなければならないという「ようだ」の性質が当該の文脈にそぐわないからだと思われる。

- (15) 「君を肩車したまま街を何周でも(走り回れそうだよ/走り回れるようだよ)」
(可-26.7% 不可-73.3%) [恋写]
“너를 어깨에 태우고 시내를 몇 바퀴라도 달릴 수 있을 거 같은데?”
- (16) 「甲斐崎さんは、おもしろい人だわ。息の長い、潰しのきく役者に(なりそう/なるよう)」
(可-6.7% 不可-93.3%) [中]
“가이자키 씨는 재미있는 사람이야. 호흡이 길고 융통성이 있는 배우가 될 거야.”

つまり、仮想世界での予測や話者の単なる勘を言う場合は事態を観察する必要がないので「ようだ」では表しにくいのだと考えられる。条件表現が「そうだ」の前に来ると「ようだ」に置き換えられないというのも同じ理由だろう。また、次の例を見られたい。

- (17) さっきの店でだいぶ緊張が解けてきた私は、あまりどぎまぎせず恰二に話しかけることが(できそうだった/できるようだった) (可-26.7% 不可-73.3%) [夜]
 좀 전의 가게에서 어느 정도 긴장이 풀린 나는, 그다지 허둥대지 않고 레이자에게 말을 붙일 수 있을 것 같았다.

8割は超えていないが、(17)は置き換え不可の比率が高い。これは「ようだ」には話者自身の意志的な行為の予測には使えないという制約があるため⁶⁾、置き換え不可と答えた回答者が多いのだと思われる。次に韓国語の表現を見る。

<表5 予測の品詞・韓国語識別に見た用例数と置き換えの可否>

品詞 \ 韓国語	같다	듯하다	겠다	생략	その他
動詞	34 (2/4)	1 (0/1)	2 (0/2)	8 (0/6)	3 (0/0)

予測を表す時の韓国語は多くの場合「ㄷ(을) 것 같다」という表現になっている。

- (18) やっとCM撮影も終わりまして、他の仕事もそろそろ(カタが付きそうです/カタが付くようです)
 (可-46.7% 不可-53.3%) [明]
 “CM촬영도 마쳤고, 다른 일도 곧 마무리될 것 같습니다.”

- (19) (酒を飲んでいる場面)このままでは自分が先に(つぶれてしまいそうだ/つぶれてしまうようだ)
 (可-46.7% 不可-53.3%) [恋中]
 이대로 대작을 하다가는 내가 먼저 쓰러질 것 같았다.

「ㄷ(을) 것 같다」という形式は「ようだ」にも訳される。そのため韓国人学習者には韓国語訳では「ようだ」「そうだ」の使い分けは難しくなるのである。

4.2.3 推測

推測の用法はすべての品詞が「そうだ」に前接しうる。まず動詞に注目すると高い割合で「ようだ」に置き換え可と判断された用例は「ある」「たい」「ている」が接続して状態性を表すものだった。

6) 友松 その他(2007:395)

- (20) 明日香は一応「ありがとう」と言って受け取ってくれたが、明らかに異議が(ありそうだった/あるようだった) (可-100% 不可-0%) [プ]
아스카는 일단 고맙다며 받아주었지만, 뭔가 못마땅한 표정이 역력했다.
- (21) ダイは送りに(行きたそうだった/行きたいようだった)が、ぼくたちが引きとめた。
(可-100% 不可-0%) [4]
다이는 같이 가고 싶어하는 눈치였지만, 우리가 잡아끌었다.
- (22) (夫は)浮気男の条件たる細やかさとある種の冷酷さに(欠けていそうだし/欠けているようだし)、そもそも女にもてないだろう。(可-93.3% 不可-6.7%) [ド]
바람둥이의 조건이라 할만한 자상함과 어떤 종류의 냉혹함이 결여된 듯했고, 애당초 여자들에게 인기가 없어 보인다.

形容詞については「ない」に接続した用例が置き換え可とするものが顕著に多い。

- (23) 「削り」は器の最後の仕上げ。微修正を行う。しかし、もう修正すべき点は(なさそうだ/ないようだ) (可-100% 不可-0%) [明]
‘굽깎기’는 성형의 최종 마무리단계. 바닥의 형태를 다듬는 등 세세한 수정을 가하는 작업이다. 그러나 지금으로선 수정해야 될 곳은 그다지 없어 보인다.
- (24) 静流は、もう端っから自分を飾ることなんかに興味が(なさそうだった/ないようだった)から(可-93.3% 不可-6.7%) [恋写]
시즈루는 아예 처음부터 자신을 꾸미는 일 따위에는 흥미가 없는 사람처럼 보였기 때문이다.

置き換え不可とする用例は、予測と同じように「そうだ」の前に条件表現が来るものや話者の勘を言うような推測を表すものが多い。

- (25) 「ここなら、いろいろできますね。古典劇にもぴったりだし、怖い芝居をやったら、臨場感があって(凄そうだ/凄いようだ) (可-13.3% 不可-86.7%) [中]
“여기라면 여러 가지가 가능하겠습니다. 고전극에도 알맞고 무서운 연극을 하면 현장감이 있어서 굉장할 것 같습니다.”
- (26) 「ここにずっと立っているんですか?」「二時間交代で」「二時間?(きつそう/きついよう) (可-6.7% 不可-93.3%) [7]
“이곳에 내내 서 있나요?” “두 시간 교대로요.” “두 시간? 힘들겠어요.”

これも4.2.2で述べたように、事態を観察しなければならないという「ようだ」の性質が仮想世界でのことを言ったり、勘を言ったりするにはそぐわないからだと思われる。

また「ではなさそうだ」という形で推測を表す20例のうち19例が「ようだ」に置き換え可という結果も出た。

(27) 言葉を濁した私に河村課長が笑いかけてくる。私のための笑顔ではなさそうだった/ないようだった) (可-100% 不可-0%) [明]

말을 흐린 내게 가와무라 과장이 웃어준다. 화해를 청하는 웃음은 아닌 것 같았다.

(28) 「すみません」「いいのよ。あんた、思ってたほど悪い子じゃなさそうだし/ないようだし)」(可-100% 不可-0%) [恋中]

“죄송해요.” “괜찮아. 너, 생각한 만큼 나쁜 애는 아닌 것 같다?”

韓国語の表現は次の通りである。

<表6 推測の品詞・韓国語識別に見た用例数と置き換えの可否>

品詞 \ 韓国語	같다	보이다	듯하다	겠다	생략	その他
動詞	22 (5/3)		2 (1/0)	2 (0/1)	7 (1/1)	6 (4/0)
形容詞	20 (8/1)	6 (4/0)	2 (2/0)	2 (0/1)	6 (3/1)	6 (0/0)
形容動詞	3 (1/0)				4 (1/0)	4 (0/0)
ではなさそうだ	12 (11/0)		4 (4/0)		3 (3/0)	1 (1/0)

(29) 正月明けで、まだこれと言った仕事はない。仕事とは無関係の将棋専門誌を一日中眺めている課長はそう言うが、この先もこれ以上の仕事はなさそうだ/ないようだ) (可-86.7 不可-13.3%) [明]

연초라 아직 이렇다할 일은 없다. 업무와 상관도 없는 장기(将棋) 전문잡지를 하루 종일 들여다보고 있는 과장은 그렇게 말하지만, 앞으로도 이 이상의 일은 없을 듯싶다.

(30) 夜、一人でテープ起こし。残りは宿題。手伝ってくれる人が欲しいが、これ以上人数をふやすわけにはいかない。自分でやるしかなさそう/ないよう)

(可-86.7 不可-13.3%) [그]

밤에 혼자 녹취록 작성. 나머지는 숙제. 도와줄 사람이 있으면 좋겠으나, 사람 수를 더 늘릴 수는 없다. 직접 할 수밖에 없을 듯.

「싫어하다」((21)の例)や「듯하다」((29)(30)の例)で訳される用例は、様態と同じように、ほとんど「ようだ」に変えられるが、(26)のように「겠다」で訳される場合は「ようだ」に変えられないことが分かる。

4.2.4 寸前

寸前の用法には「ようだ」に置き換え可と判断された用例がない。

(31) 「そーだけど、そんなことないって言ってくれたらいいじゃないのよう」 寿子はほとんど(泣きそうである/泣くようである) (可-0% 不可-100%) [夜]

“그러긴 했지만, 그런 일 없을 거라고 말해주면 어디가 덧나느냐고.” 고토코 언니는 이젠 거의 울먹인다.

(32) 「やめてくれよ」思いがけない言葉だった。私はその声が本当に耕治の口から出ているのか、無意識にその唇に手を(伸ばしそうだった/伸ばすようだった)

(可-0% 不可-100%) [7]

“이제 그만둬.” 뜻밖의 말이었다. 나는 그 목소리가 정말 코지의 입에서 나오는 것인지, 하마터면 손을 뺀어 그 입을 확인할 뻔했다.

ただし「目がまわる」「目まいがする」といった状態性の動詞で、話者自身もはっきりとした認識が難しく、望ましくない体の感覚を表す語に接続した場合は許容度が若干上がるようである⁷⁾。

(33) これほどいっぺんに多くの人間を見たのは久しぶりだった。なんだか(目が回りそうだった/目が回るようだった) (可-66.7% 不可-33.3%) [恋写]

한번에 이토록 많은 사람을 본건 오래만이였다. 웬지 눈이 핑핑 돌 것만 같았다.

(34) 平和でおしゃれな大学生活と、つきあっている男から終始暴力を振るわれているウラハラ系の女の子。コントラストが激しくて、なんだか(目まいがしそうだった/目まいがするようだった) (可-60.0% 不可-40.0%) [美]

평화롭고 세련된 대학생들과, 사귀는 남자에게서 시종일관 폭력을 당하는 우라하라주쿠 여자애. 이 양극의 차가 너무 심해, 현기증이 날 것만 같았다.

韓国語の表現は次の通りである。

<表7 寸前の品詞・韓国語識別に見た用例数と置き換えの可否>

品詞 \ 韓国語	같다	생략	その他
動詞	23 (0/0)	7 (0/0)	9 (0/0)

7) 「目が回りそうだ」を「目が回るようだ」と言い換えた場合、当然、意味に差が生じるが、今回の考察では意味の差は考慮しなかった。当該の文脈において置き換えても自然な文になるかどうかだけを判断している。その理由は脚注3)参照のこと。

韓国語の表現は実際には起こっていないが、そういうことが起こらないように注意した結果、その寸前であるという意味を表す「뻔했다」((32)の例)や「ㄷ(을)것 만 같다」((33),(34)の例)の表現が目立つ。また、(35)(36)のように「ㄷ(을) 지경(羽目,境遇)」の表現も現れるが、これらは全て「ようだ」の意味を表しにくいようである。

(35) あまりのわざとらしい和やかさに、私は眩暈を(覚えそうだった/覚えるようだった)

(可-33.3% 不可-56.7) [恋中]

너무나 억지스러운 평화에 나는 머리가 어지러울 지경이었다.

(36) きみがあまりにかわいくて、呼吸困難に(なりそうだった/なるようだった)

(可-20.0% 不可-80.0%) [美]

네가 너무 귀여워 호흡곤란을 일으킬 지경이었다.

4.2.5 非実

「ようだ」に置き換えられると判断された例は少ない。置き換え可と判断された例は5例で、3例は「聞こえてくる」という動詞に接続したものであった。

(37) 寿子は立て膝になり、携帯電話を祈るように両手で挟んでいる。ばくばくと鳴り響く寿子の

鼓動が(聞こえてきそうだった/聞こえてくるようだった) (可-100% 不可-0%) [夜]

고토코 언니는 무릎을 안고 앉아, 기도하듯 휴대전화를 양손에 쥐고 있다. 막막하게 울려 퍼지는 고토코 언니의 심장 박동이 들려올 것만 같았다.

(38) (笑)子供たちが写っている写真を見て) 抜け落ちた前歯の隙間を見せながら、けらけら

と笑い声まで(聞こえてきそうだった/聞こえてくるようだった) (可-93.3% 不可-6.7) [恋写]

빠진 앞니의 틈새를 내보이며, 깔깔깔 웃는 소리까지 들려올 것만 같았다.

(39) 足下のすぐ先が岸壁だったこともあって、直角に落ちるその場所へ、自分の体がふっ

と(吸い込まれそうだった/吸い込まれるようだった) (可-93.3% 不可-6.7) [7]

발 디딘 자리 바로 앞이 제방의 끝이어서, 직각으로 바다에 떨어질 그 장소에 몸이 쓰윽 빨려들어갈 것만 같은 느낌이었다.

「ようだ」にも非実の用法があるので上記のように置き換えが可能になるのだと思われる。ただし「実際はそうではないが、そういうことが今にも起きる様子だ」ということを誇張して述べる文脈では許容度が落ちるようである。

(40) 麻理の全身が振るえている。やり場のない怒りが身体のどこかを突き破って(飛び出し

そうだった/飛び出すようだった) (可-46.7% 不可-53.3%) [美]

마리의 온몸이 떨리고 있었다. 풀 곳 없는 화가 몸의 어딘가를 뚫고 튀어 나올 것만 같았다.

- (41) その時は泣いても笑ってもどちらでも同じ気持ちだった。ただ、どちらかをしていないと胸の中で何か(破れそうだった/破れるようだった) (可-33.3% 不可-66.7%) [4]
 그때는 울건 웃건 기분은 마찬가지였다. 울거나 웃지 않으면 가슴이 터져버릴 것 같았다.

「死ぬ」という語に接続した場合は特に「今にもそうなる」という誇張が強く感じられ、どの用例も高い割合で置き換え不可と判断された。

- (42) 「おいちゃん、ごめん。夕飯、食べた?」 「ふん、飢えて(死にそうだぞ/死ぬようだぞ)」 (可-6.7% 不可-93.3%) [ぼ]
 “할아버지, 미안. 저녁 먹었어?” “흥, 배고파 죽겠다.”

- (43) 「口の中も切ったの?」 「ぼろぼろだよ」 「ビール大丈夫?」 「駄目。痛くて(死にそう/死ぬよう)」 (可-0% 不可-100%) [流]
 “입 안도 찢어졌어?” “아주 너덜너덜해.” “맥주는 괜찮아?” “아니. 아주 아파서 죽을 것 같아.”

韓国語の表現は次の通りである。

<表8 非実の品詞・韓国語識別に見た用例数と置き換えの可否>

品詞 \ 韓国語	같다	겠다	省略
動詞	19 (6/2)	2 (0/2)	5 (0/0)

非実の韓国語表現は「寸前」と同じように「ㄷ(을) 것만 같다」((37)~(40)の例)が多い。ここでも置き換え不可の場合の韓国語訳は「겠다」が用いられている。

5. まとめ

以上から「そうだ」を「ようだ」を韓国人学習者への指導の手がかりをまとめると、様態の「そうだ」は「おいしい」「まずい」などの味覚を表す感覚形容詞に接続した場合には「ようだ」に置き換え不可とする結果が顕著である。つまり「おいしいようだ」「まずいようだ」といった形式が使える文脈はとて限られていることを示しており、味覚を表す形容詞に接続した「ようだ」を上手に使えるようになることから指導すると、効率的に「そうだ」「ようだ」の学習が進むのではないかと思われる。韓国語の形式から見た場合、味覚を表す形容詞に接続した「そうだ」を「겠다」で訳したものが「ようだ」に置き換えられないという顕著な傾向があり、「ㄷ하다」で訳されたものは「ようだ」に置き換えうるという傾向がある。

これを手がかりに学習を進めることも有用だろう。

推測と予測の「そうだ」については、現実世界の事態を観察するという性質があるため「ば/たら/なら/と」の後ろに「ようだ」は来にくいという特徴があった。このことを指導すれば「そうだ」との違いを学習するうえで非常に分かりやすい指標の一つになる。また、主語が一人称である場合の「そうだ」と「ようだ」の違いも両語を学習するうえで助けになるだろう。

韓国語の形式から見た場合、「そうだ」が「겠다」で訳される用例は、いずれも「ようだ」に置き換え不可と判断されたものだった。これを手がかりにすれば、学習者が不自然に推測・予測の「ようだ」を使うことを防ぐことができると思われる。また「状態性+そうだ」の例が「듯하다」「듯싶다」で訳されるものは「ようだ」に置き換えられやすいという傾向もあり((22)(29)(30)の例)、これを学習の手がかりにすることも可能だろう。

寸前「そうだ」は「ようだ」にない用法で、「彼女は泣きそうだ」といった「そういうことが今にも起こる様子」がはっきり分かる例文を使って指導すれば、「ようだ」との混同は起きないものと思われる。「뻔했다」という訳語が当てられる特徴があるので、これを手がかりにすることもできるだろう。

非実「ようだ」にも存在する用法であり、「そうだ」との混同が懸念されるが、寸前で学習した「そういうことが今にも起きる様子」が「そうだ」の非実にはあり、「ようだ」の非実にはないことを示せば良いと思われる。非実を表すもので「겠다」で訳される用例は「ようだ」に置き換え不可の傾向があるので、これを使って非実の「そうだ」と「ようだ」の違いを認識させるのも一つの方法かもしれない。

【用例出典】

- 伊坂幸太郎『終末のフール』集英社文庫 2008 → [終]
 이가카 코터로 지음『중말의 바보』 랜덤하우스코리아, 2006, 윤덕주 역
 石田衣良『4TEEN』新潮文庫 2003 → [4]
 이시다 이라 지음『4teen』 작가적선, 2004, 양역관 역
 石田衣良『美丘』角川文庫 2006 → [美]
 이시다 이라 지음『아름다운 13세의 미오카』 지식여행, 2009, 최선영 역
 市川拓司『恋愛写真』小学館文庫 2003 → [恋写]
 이치카와 타쿠시 지음『연애사진』 랜덤하우스, 2009, 양윤옥 역
 萩原浩『押入れのちよ』新潮文庫 2006 → [押]
 오기와라 히로시 지음,『벽장 속의 치요』예담, 신유희 역
 萩原浩『明日の記憶』光文社文庫 2004 → [明]

- 오기와라 히로시 지음 『내일의 기억』 예담, 2006, 신유희 역
恩田陸 『中庭の出来事』 新潮文庫 2006 → [中]
온다 리쿠 지음, 『호텔 정원에서 생긴 일』 노블마인, 2007, 오근영 역
恩田陸 『ユージニア』 角川文庫 2005 → [ユ]
온다 리쿠 지음, 『유지니아』 비채, 2007, 권영주 역
角田光代 『ドラママチ』 文春文庫 2006 → [ド]
카쿠타 미츠요 지음, 『더 드라마』 예담, 2007, 안윤선 역
角田光代 『夜をゆく飛行機』 中公文庫 2006 → [夜]
카쿠타 미츠요 지음, 『가족방랑기』 해냄, 2006, 신유희 역
金城一紀 『レボリューションNo.3』 角川文庫 2005 → [レ]
카네시로 카즈키 지음, 『레벌루션No.3』 북폴리오, 2006, 김남주 역
川上弘美 『センセイの鞆』 新潮文庫 2004 → [セ]
카와카미 히로미 지음, 『선생님의 가방』 청아랑, 2003, 서은혜 역
橋本紡 『流れ星が消えないうちに』 新潮文庫 2006 → [流]
하시모토 츠무구 지음, 『별똥별머신』 노블마인, 2006, 작승애 역
山田詠美 『ぼくは勉強ができない』 新潮文庫 1993 → [ぼ]
야마다 에미 지음, 『나는 공부를 못해』 작가정신, 2004, 양역관 역
山本文緒 『プラナリア』 文春文庫 2000 → [プ]
야마모토 후미오 지음, 『플라나리아』 창해, 2008, 양윤옥 역
山本文緒 『恋愛中毒』 角川文庫 1998 → [恋中]
야마모토 후미오 지음, 『연애중독』 창해, 2002, 양윤옥 역
吉田修一 『7月24日通り』 新潮文庫 2004 → [7]
요시다 슈이치 지음, 『7월 24일의 거리』 재인, 2005, 김난주 역
吉田修一 『パークライフ』 文春文庫 2002 → [パー]
요시다 슈이치 지음, 『파크라이프』 노블마인, 2010, 이영미 역
吉田修一 『パレード』 幻冬舎文庫 2002 → [パレ]
요시다 슈이치 지음, 『퍼레이드』 은행나무, 2005, 권남희 역

【参考文献】

- 大場美穂子(1999)「いわゆる様態の助動詞「そうだ」の意味と用法」『東京大学留学生センター紀要』第9号, pp.75-99.
- 柏岡珠子(1980)「ヨウダとラシイに関する一考察」『日本語教育』41, pp.169-178, 日本語教育学会
- 菊地康人(2000a)「「ようだ」と「らしい」——「そうだ」「だろう」との比較も含めて——」『国語学』201集, pp.46-60, 国語学会
- _____ (2000b)「いわゆる様態の「そうだ」の基本的意味——あわせて、その否定形の意味の差について——」『日本語教育』107号, pp.16-25, 日本語教育学会
- 木下りか(2001)「事態の隣接関係と様態のソウダ」『日本語文法』1巻1号, pp.137-158, 日本語文法学会
- 金東郁(1992)「モダリティという観点から見た『ようだ』と『らしい』の違い」『日本語と日本文学』17, pp.21-31, 筑波大学国語国文学会
- ケキゼ・タチアナ(2000)「(～し) そうだの意味分析」『日本語教育』107号, pp.7-15, 日本語教育学会
- 寺村秀夫(1984)『日本語のシンタクスと意味Ⅱ』くろしお出版, pp.237-247
- 友松悦子他(2007)『どんな時どう使う日本語表現文型辞典』アルク, pp.395
- 豊田豊子(1987)「「そうだ」(様態)の意味・用法と否定形(1)」『日本語学校論集』14, pp.1-13, 東京外国語大学外国語学部附属日本語学校
- 中畠考幸(1991)「不確かな様相—ヨウダとソウダ—」『三重大学日本語学文学』2, pp.26-33.
- 西尾寅弥(国立国語研究所)(1972)『形容詞の意味・用法の記述的研究』秀英出版 pp.21-42
- 野林靖彦(1999)「類義のモダリティ形式「ヨウダ」「ラシイ」「ソウダ」—三水準にわたる重層的考察—」『国語学』197集, pp.54-68. 国語学会
- 早津栄美子(1988)「『らしい』と『ようだ』」『日本語学』4-7, pp.46-61
- 森田富美子(1990)「いわゆる様態の助動詞「そうだ」について—用法の分類を中心に—」『東海大学留学センター紀要』99, pp.55-70.
- kekidze Tatiana(2004)「「そうだ」の成立条件」『言語と文化 Issues in Language and Culture』第5号 pp.195-212

要 旨

「(し)そうだ」と「ようだ」は特に推測、予測といった意味範疇において類似した意味を成す。両語は韓国語では同じ形式で訳されることがあるため、韓国人日本語学習者や韓国人日本語教師にとっては学習したり指導したりする際に困難を伴うことが予想される。しかしながら、これまでの先行研究には「(し)そうだ」と「ようだ」に焦点を当てたものが少ない。このことから現状の「(し)そうだ」「ようだ」に関する考察は学習者や教師の要求に満足に答えられていない可能性がある。それゆえ本稿は両語の違いについて、韓国人学習者や韓国人日本語教師に資することを目標として考察した。

類似した複数の形式を学習するときには、目に見える形で違いを認識させることが有用な方法の一つである。そこで本稿は「(し)そうだ」と「ようだ」の意味の違いよりも、統語上の制約の違いを主に注目して考察することにした。前接語と意味との関係に関する形態論・統語論的な考察が豊富な「(し)そうだ」を中心に据え、「そうだ」の韓国語訳も対照しながら「ようだ」との違いを考察した結果、次のことが分かった。

1. 「そうだ」の様態を表す用法は、味覚を表す感覚形容詞に接続した場合には「ようだ」に置き換え変えられない傾向が顕著である。これを生かせば効率的に学習が進むと思われる。韓国語の形式から見た場合、「味覚形容詞+そうだ」を「ㄷ다」で訳したものが「ようだ」に置き換えられないという顕著な傾向があり、「ㄷ하다」で訳されたものは「ようだ」に置き換えるという傾向がある。これも両語の学習の手がかりになりうるだろう

2. 「そうだ」の予測と推測の用法については、「ようだ」は現実世界の事態を観察するという性質があるため、仮想世界での予測・推測や、根拠が乏しい話者の勘と言えるような予測・推測は表せない。これが条件表現の後に「ようだ」が来られないという統語上の制約を生んでいる。これは「そうだ」との違いを学習するうえで非常に分かりやすい一つの指標となる。また「ようだ」には話者自身の意志的な行為の予測には使えないという制約があるため、主語が一人称である場合の「そうだ」と「ようだ」の振る舞いの違いも両語を学習するうえで助けになるだろう。韓国語の形式から見た場合、「そうだ」が「ㄷ다」や「ㄷ하다」「ㄷ싶다」で訳された場合が学習の手がかりになりうると思われる。

3. 「そうだ」の寸前の用法は「ようだ」にはないものであり、「そういうことが今にも起こる様子」がはっきり分かる例文を使って指導すれば混同は起きないものと思われる。「ㄷ다」という訳語が当てられる特徴があるので、これを手がかりにすることもできるだろう。

4. 非実「ようだ」にも存在する用法であり、「そうだ」との混同が懸念されるが、寸前で学習した「そういうことが今にも起きる様子」が「そうだ」の非実にはあり、「ようだ」の非実にはないことを適切な例文を使って示せば良いと思われる。「ㄷ다」で訳される用例は「ようだ」に置き換え不可の傾向があるので、これが学習の手がかりになりうる。

キーワード：(し)そうだ、ようだ、形式、韓国人日本語学習者、韓国人日本語教師、
日本語教育

투 고 : 2010. 11. 30

1차 심사 : 2010. 12. 11

2차 심사 : 2011. 1. 08